2014年] [0月25日[土]

有楽町朝日ホール

(東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F)

午前10時~午後4時 入場無料(要・参加申込み) 定員600名

※講演資料集は有償(1部500円)で販売し

お申し込み・お問い合わせ先

シンボジウム事務局(株式会社クパプロ内) 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F TEL: 03-3238-1689 FAX: 03-3238-1837 E-mail: nabunken1025@kuba.jp http://www.kuba.co.jp/nabunken1025/

10:00~10:05

開会挨拶

松村恵司(所長)

10:05~10:50

年代を測るものさしの作り方

難波洋三 (埋蔵文化財センター長)

古代土器の年代推定

- 都の調査・研究成果と地方の視点― 尾野善裕(都城発掘調査部考古第二研究室長)

昼休憩

12:40~13:25

時のものさしとしての木簡

渡辺晃宏 (都城発掘調査部 史料研究室長)

13:25~14:10

土器の年代と木簡の年紀

神野 恵 (都城発掘調査部 主任研究員)

休 憩

14:25~15:10

白鳳か天平か、瓦が解決した

「薬師寺論争」

石田由紀子 (都城発掘調査部 考古第三研究室研究員)

15:10~15:55

木の年輪で作った年代を測るものさし 年輪年代学の成果

星野安治 (埋蔵文化財センター 年代学研究室研究員)

15:55~16:00

閉 会

※講演者等は変更することがありますのでご了承ください。











石田 由紀子





後援;文化庁、奈良県教育委員会、奈良市教育委員会、橿原市教育委員会、明日香村教育委員会、朝日新聞社主催;独立行政法人国立文化財機構、奈良文化財研究所

